

X I . 防災対策について（問 25～問 27）

豊橋市では大規模災害に備え、市民の皆さんには非常食として7日分の食料や飲料水を備蓄していただくようお願いしています。

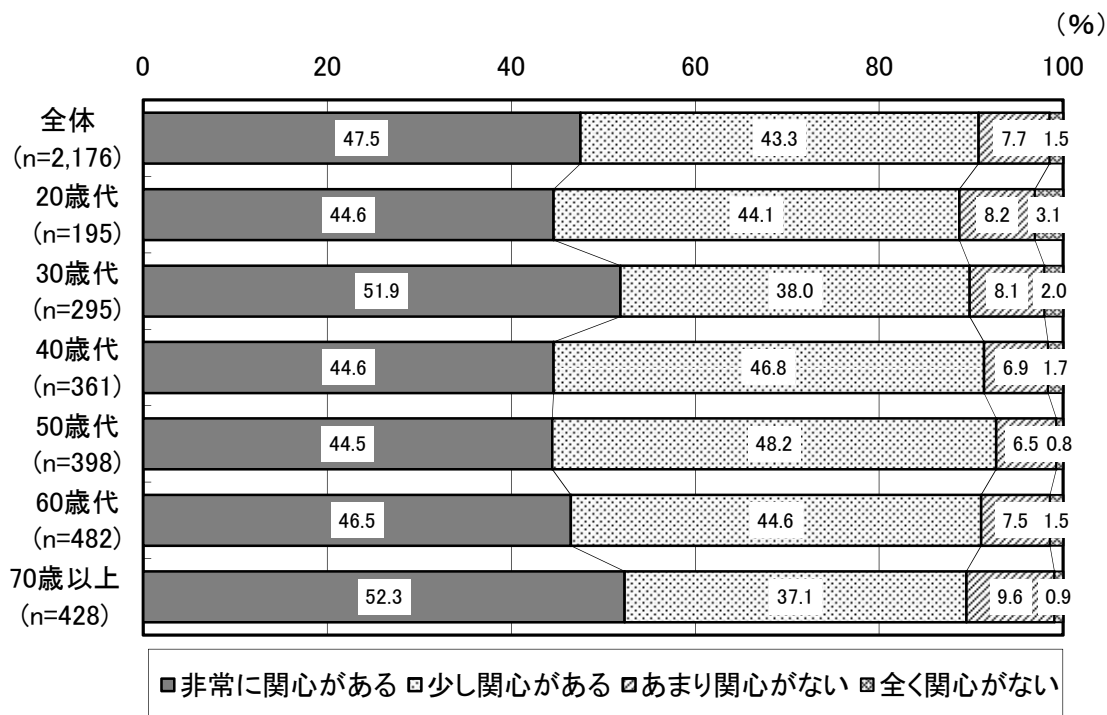
【問 25】愛知県の被害想定が5月30日に公表されましたが、あなたは南海トラフ巨大地震に関心がありますか。(n=2,176)

(1) 全体的傾向

「非常に関心がある」と「少し関心がある」を合わせた、「関心がある」と回答した人の割合が約91%、「あまり関心がない」と「全く関心がない」を合わせた、「関心がない」と回答した人の割合が約9%となっている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「非常に関心がある」と「少し関心がある」を合わせた、「関心がある」と回答した人の割合が約89%～93%を占めている。



【問 26】南海トラフ巨大地震の発生が危惧されていますが、大地震にあった場合、心配な事は何ですか。(n=2,197)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1. 津波 | 2. 土砂くずれ、がけくずれ |
| 3. 液状化現象 | 4. 火災の発生 |
| 5. 建物の倒壊 | 6. 家具等の転倒・落下 |
| 7. 要配慮者の支援 | 8. 道路の被害 |
| 9. 電話などの通信機能の混乱 | 10. 避難所生活 |
| 11. 電気、ガス、水道の供給停止 | 12. けがや病気の場合の医療体制 |
| 13. 火災などが同時多発したときの消防隊の不足 | 14. 近くに避難所がないこと |
| 15. 食料や飲料水などが確保できないこと | 16. トイレの不足 |
| 17. ペットのケア | 18. その他 |
| 19. 心配なことはない | |

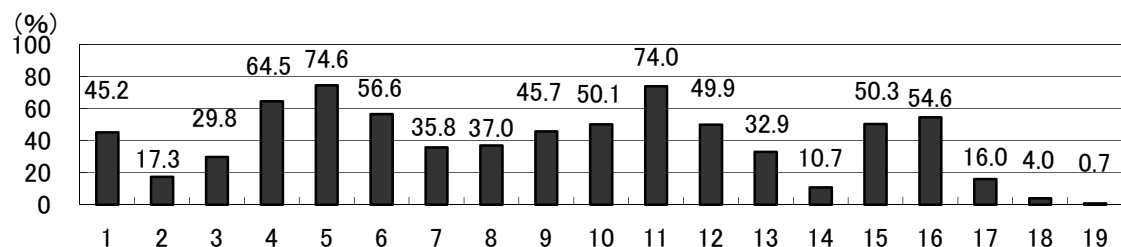
(1) 全体的傾向

「建物の倒壊」と回答した人の割合が約 75%と最も高く、次いで「電気、ガス、水道の供給停止」と回答した人の割合が約 74%となっている。

(2) 年代別にみた特性

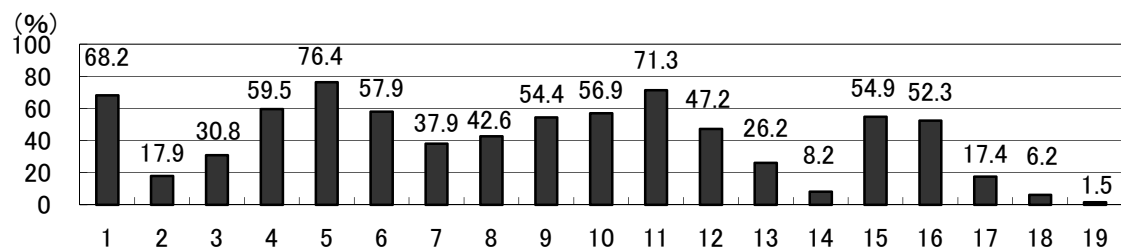
各世代とも、「建物の倒壊」と回答した人の割合が約 69%～79%、「電気、ガス、水道の供給停止」と回答した人の割合が約 71%～76%と、他の項目と比べて高くなっている。一方、20 歳代では、「津波」と回答した人は約 68%となっており、他の年代と比べ高くなっている。

●全体 (n=2,197)

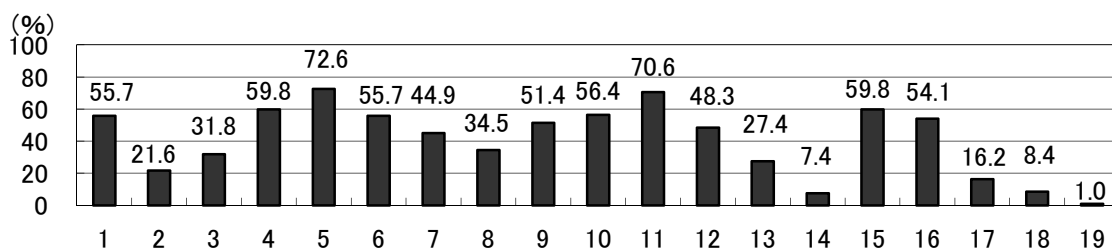


●年代別

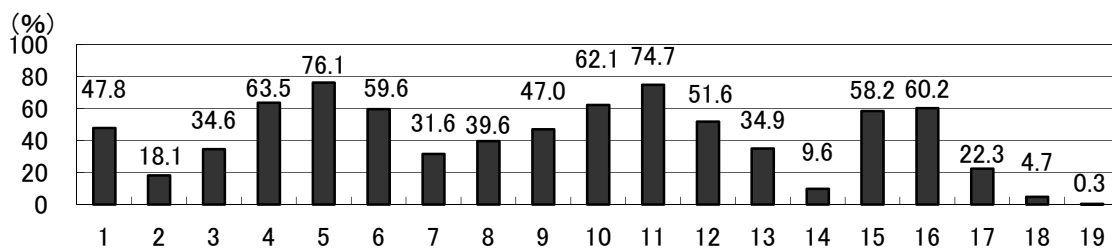
20 歳代 (n=195)



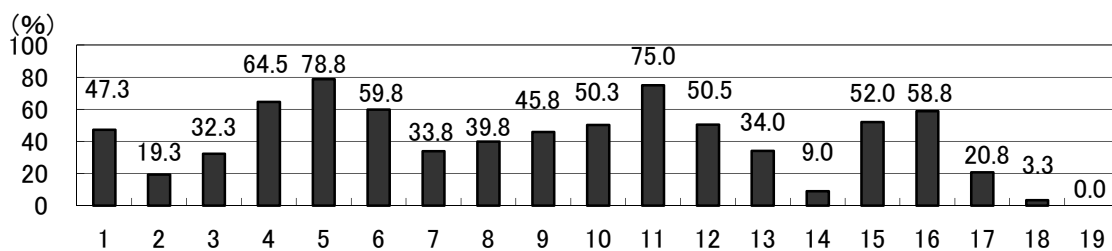
30 歳代 (n=296)



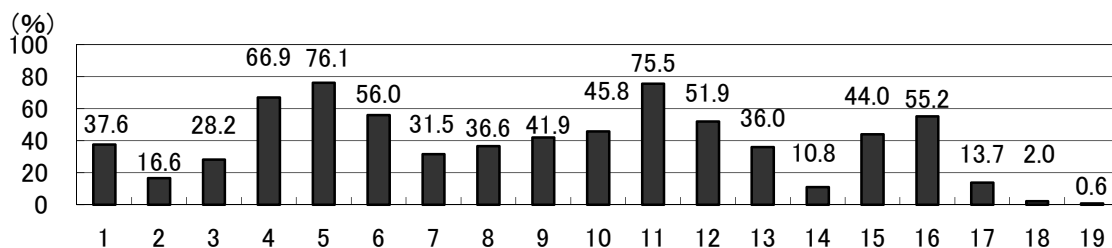
40 歳代 (n=364)



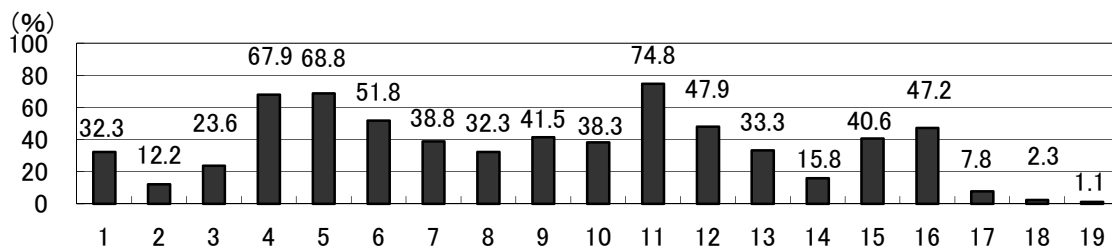
50 歳代 (n=400)



60 歳代 (n=489)



70 歳以上 (n=436)



【問 27】あなたのご家庭では、大地震に備えて何をしていますか。(n=2,177)

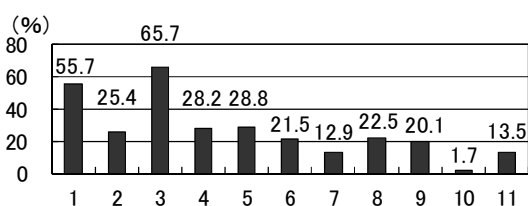
(1) 全体的傾向

「懐中電灯・携帯ラジオなどの非常持出品の用意」と回答した人の割合が約66%と最も高く、次いで、「非常食や飲料水の用意」と回答した人の割合が約56%となっている。一方、「地域の防災訓練・防災講習会への参加」と回答した人は約13%にとどまっている。

(2) 年代別にみた特性

各年代とも、「懐中電灯・携帯ラジオなどの非常持出品の用意」と回答した人の割合が約45%~74%、「非常食や飲料水の用意」と回答した人の割合が約40%~60%と、他の項目と比べて高くなっている。また、20歳代では、「何もしていない」と回答した人の割合が31%となっており、他の年代と比べ高くなっている。

●全体(n=2,177)

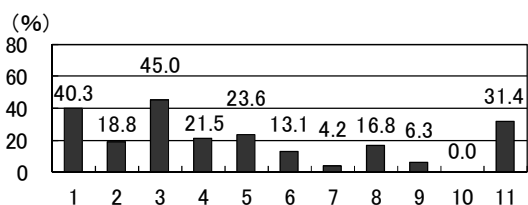


1. 非常食や飲料水の用意
2. 消火器など消火器具類の用意
3. 懐中電灯・携帯ラジオなどの非常持出品の用意
4. 避難路や避難場所の確認
5. 家具類の固定
6. 自宅の耐震性の確認
7. 地域の防災訓練・防災講習会への参加
8. 非常時の家族との連絡方法の確認
9. 生活用水、消火用として風呂の残り湯のため置き
10. その他
11. 何もしていない

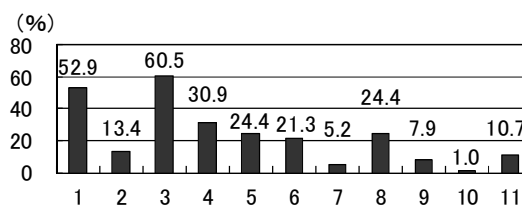
(複数回答)

●年代別

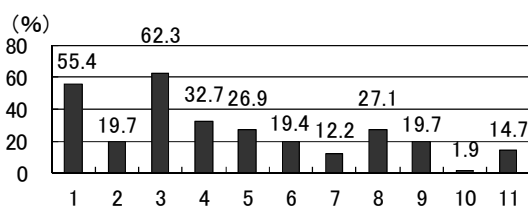
20歳代(n=191)



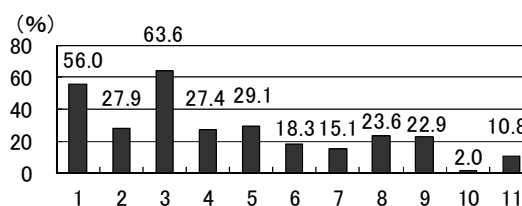
30歳代(n=291)



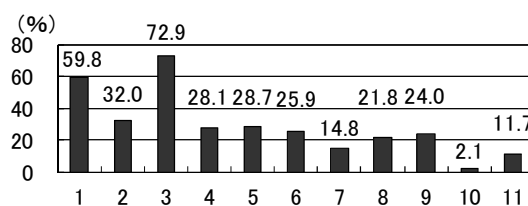
40歳代(n=361)



50歳代(n=398)



60歳代(n=487)



70歳以上(n=433)

